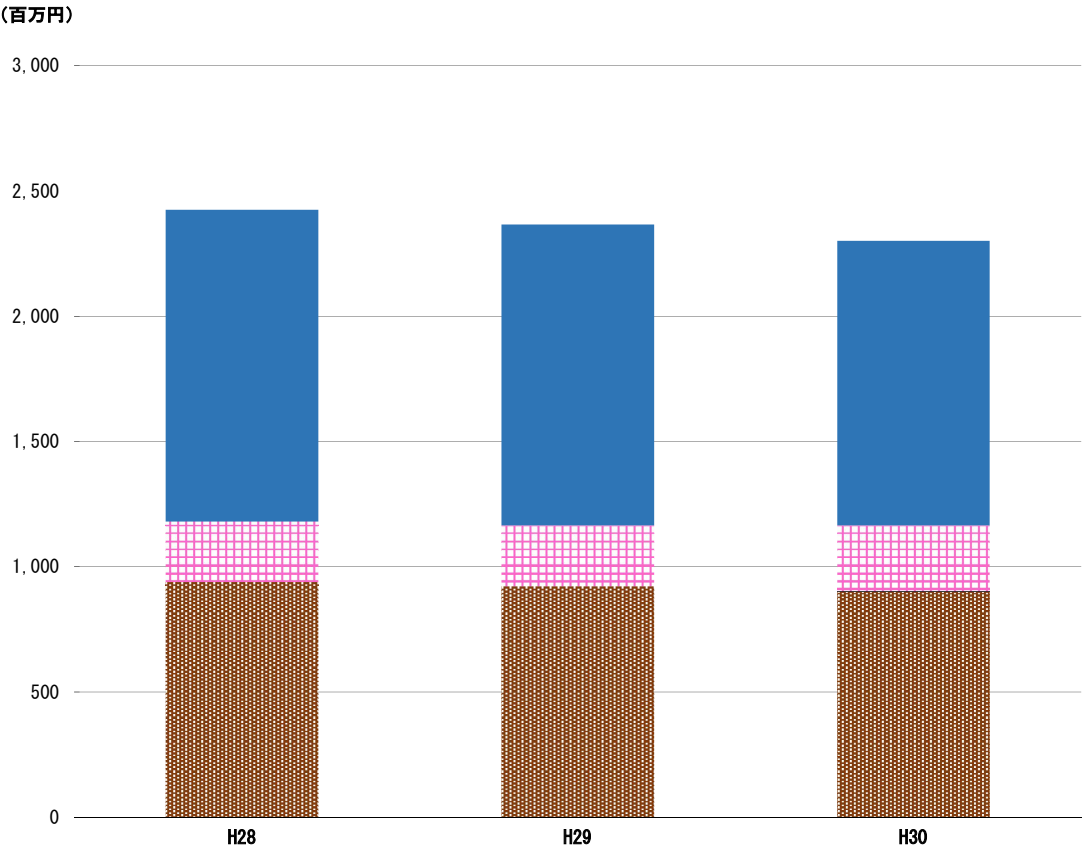


(11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）



		(百万円)		
区分	年度	H28	H29	H30
財政調整基金		938	922	903
減債基金		242	242	262
その他特定目的基金		1,245	1,202	1,136
公共施設整備基金		752	698	624
未来づくり基金		205	230	261
長寿社会対策基金		205	205	205
農業振興基金		49	40	27
東日本大震災復興基金		20	15	11
基金残高合計		2,424	2,366	2,301

平成30年度	宮城県大郷町
基金全体 (増減理由) 平成30年度末の残高は2,301百万円で、平成28年度から123百万円（5.1％）減、平成29年度から65百万円（2.7％）減となり年々減少している。収入不足を補うため、それぞれの基金設置目的に応じて取り崩し、剰余金や利子等を予算化して積み立てしている。 (今後の方針) 健全な財政運営を確保するため、各基金の設置目的に応じて条例等に基づき適切に運用する。	
財政調整基金 (増減理由) 平成30年度末の残高は903百万円で、平成28年度から35百万円（3.7％）減、平成29年度から19百万円（2.1％）減となっている。 収入不足を補うため120百万円を取り崩し、平成30年度剰余金及び積立利子101百万円を積み立てした。 (今後の方針) 健全な財政運営を確保し、将来の歳入減少や歳出増加への備えや災害等より生じる予期せぬ支出・減収を埋めるため、条例等に基づき適切に運用する。	
減債基金 (増減理由) 平成30年度末の残高は262百万円で、平成29年度からは20百万円（8.3％）増額になっている。 平成30年度は100百万円を取り崩したが、平成30年度剰余金120百万円を積み立てした。 (今後の方針) 健全な財政運営を確保し、公債費の償還に充てるため、条例等に基づき適正に運用する。	
その他特定目的基金 (基金の用途) 公共施設整備基金……公共施設整備事業 未来づくり基金……国際交流、まち・ひと・しごと創生総合戦略事業、独創的なまちづくり事業 長寿社会対策基金……地域の振興と住民福祉の向上に係る事業 農業振興基金……次代を担う農業者への農業振興補助事業 東日本大震災復興基金…東日本大震災からの復興事業（地場産業の振興・防災対策等） (増減理由) 平成30年度末の残高は1,136百万円で、平成28年度から109百万円（8.8％）減、平成29年度から66百万円（5.5％）減となり年々減少している。主なものとして公共整備基金は、物産館改修工事や町道改良工事等に179百万円を取り崩し、公営競技からの環境整備協力費等105百万円を積み立てた。未来づくり基金は、国際交流事業やまち・ひと・しごと創生総合戦略事業である子育て支援事業、移住定住促進事業に9百万円を取り崩し、ふるさと応援寄附金や財産貸付収入等39百万円を積み立てた。長寿社会対策基金は、取り崩しをせず利子のみを積み立てた。農業振興基金は、農業振興事業に13百万円取り崩した。東日本大震災復興基金は、震災復興事業や災害用備品の購入等に4百万円取り崩した。 (今後の方針) 基金については、条例等に基づき適切に運用し、今後も財源不足を補うため用途に見合った事業に活用する。	